

仙台商工会議所における「東日本大震災への対応」について

(平成 25 年 4 月 1 日～)

震災復興へ向けて全所をあげて強力に取り組みます！

東日本大震災による被災企業の継続・再建に必要なあらゆる経営支援策を講じるとともに、金融・税制・雇用面や産業・市民活動の基礎となるインフラの早期復旧を求める要望や、復興に向けた指導などを強力に行うなど、一日も早い地域経済復興を図ります。

1. 国・県・市に対する早期復興に向けた要望活動

(1) 宮城県商工会議所連合会要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

①平成 25 年 7 月 16 日 (火)

要望先：村井宮城県知事・中村宮城県議会議長
復興庁宮城復興局 澤田局長

項 目：Ⅰ. 復旧から復興へという段階の変化を踏まえた対応を
Ⅱ. 中小企業の早期再建に向けて
Ⅲ. あらゆる対策による原発事故からの一日も早い脱却を
Ⅳ. 主要プロジェクトへの対応
Ⅴ. 県下商工会議所からの提出議案

(2) 東北六県商工会議所連合会中央要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会)

①平成 25 年 7 月 18 日 (木)

要望先：茂木経済産業大臣、太田国土交通大臣、麻生財務大臣、
林農林水産大臣、田村厚生労働大臣、石原環境大臣、
根本復興大臣 他

項 目：Ⅰ. 復旧から復興へという段階の変化を踏まえた対応を
Ⅱ. 中小企業の早期再建に向けて
Ⅲ. あらゆる対策による原発事故からの一日も早い脱却を
—福島の再生に向けて—
Ⅳ. 主要プロジェクトへの対応

②平成 26 年 2 月 6 日 (木)

要望先：日本商工会議所 三村会頭、中村専務理事、宮城常務理事
青山局長他

項 目：Ⅰ. 直面する緊急課題への対応を
Ⅱ. 早期の社会・経済基盤整備を

Ⅲ. 本格的な事業再開への支援を

Ⅳ. 一刻も早い福島再生を

(3) 日本商工会議所復興要望

(要望者：日本商工会議所三村会頭、東北六県商工会議所連合会鎌田会長他)

① 平成26年3月3日(月)、7日(金)、10日(月)

要望先：根本復興大臣(3/3)、菅内閣官房長官(3/10)、自民党・大島本部長(3/7)、公明党・山口代表(3/7)

項目：Ⅰ. 直面する緊急課題への対応を

Ⅱ. 早期の社会・経済基盤整備を

Ⅲ. 本格的な事業再開への支援を

Ⅳ. 一刻も早い福島再生を

《被災地商工会議所の声》

要望者：日本商工会議所・三村会頭他

※3/3には釜石・山崎会頭、石巻・浅野会頭、原町・高橋会頭同席

3/10には仙台・鎌田会頭同席

(4) 韓国政府における水産物輸入

全面禁止措置の早期規制撤回への支援に関する要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

①平成25年11月13日(水)

要望先：在大韓民国日本国大使館、(公財)宮城県国際経済振興協会

2. 遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業

東日本大震災の被害を受けた中小・小規模事業者の事業の立ち直りを支援するため、全国各地の商工会議所と連携を図り、被災事業所に対し遊休製造工作機械等を支援する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業」を展開する。

被災地商工会議所が被災事業所の復興支援を行う中で、製造工作機械の破損、潮水による制御不能等の理由で、事業復興、継続に支障をきたしている事業所に、経営指導員と震災対応相談員が訪問し、立ち上がりに必要な機械の情報を、仙台商工会議所に設置する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」を通し、日本商工会議所のイントラ上で受発信を行い、全国から支援可能な遊休機械等を求めマッチングを行う。

<事務局構成>

仙台商工会議所、震災対応相談員(機械の目利き等4名)、事務局員1名

<事務局機能>

ニーズの掘り起こし(中小企業支援ネットワーク強化事業活用) / 支援要請 / マッチング / 技術支援 / 情報管理 / 支援機材管理 / その他

<支援対象>

東北六県下 被災商工会議所管内事業者

<事業期間>

平成23年8月～平成26年3月

<予算>

東北六県商工会議所連合会への義援金（輸送・保管コスト等）

仙台市緊急雇用創出事業（目利き人件費、輸送・保管コスト）

要望 4,248 件に対し提供可能な機械の登録は 4,892 件(3月18日現在)うち、
マッチング実績は 2,337 件(3月18日現在)。

①提供いただいた商工会議所数 67 会議所(提供いただいた企業数 336 社)

②提供が可能な商工会議所数 113 会議所(企業数 529 社)

③受け取った商工会議所数 10 商工会議所(受け取った企業数 238 社)

④受取希望企業数 439 社

<引き渡し状況>

到着日	提供商工会議所	譲受先	地区	支援内容
5月8日	刈谷、川口	(株)エステー (有)鈴木硝子店	石巻市 仙台市	汎用立形フライス盤、電気ブロックチェーンなど計7点
5月22日	仙台	塩釜鉄工業組合	塩釜市	書庫1点
5月23日	刈谷、船橋、相模原、 成田、笠岡、銚子 他 13 会議所	(有)大船渡ドッグ、サン コー食品、遠藤機械 他7社	大船渡市	発電機、ボール盤、溶接機、フォークリフトなど計268点
5月30日	仙台	気仙沼商工会議所、 釜石商工会議所	気仙沼市 釜石市	軽量棚、会議用机、ミーティングチェアなど83点
6月13日	焼津、刈谷、仙台、 東京、金沢	大船渡商工会議所 気仙造船関連工業協同 組合、高橋酒店、(有)さ とう木工所	大船渡市 気仙沼市	定置式エアコン、ガラスショーケース、木製商品陳列台、超仕上げ鋸盤など計144点
6月24日	横浜、高岡	佐藤内燃機	大船渡市	直立ボール盤、コンプレッサーなど計5点
7月3日	刈谷	石巻合板工業(株)、宮城 ヤンマー(株)、小笠原新 聞店、(有)鈴木自動車整 備工場	石巻市	電動バイク、消防車、工具セット、ハイエースなど計4点
7月10日	刈谷、横浜	栗田工業所、(株)サトウ 機工、エーカー(株)、塩 釜鉄工業組合	塩釜市	フォークリフト、溶接機、汎用旋盤、整備工具セットなど計81点
7月17日	北九州、仙台	マルイチ商事(有)、 塩釜商業協同組合	仙台市 気仙沼市	冷蔵所ケース、冷凍ショーケース、車イス計4点

7月23日	刈谷、横浜、東京	(有)シダッチ、(有)大船渡 ドッグ	大船渡市	業務用冷蔵庫、ボール盤、木工用 マルノコ、切断機など計20点
8月23日	横浜、刈谷、広島、 川口、大阪、青梅、	(有)梶原電気工事、橋本 鉄工所 他7社	気仙沼市	コンプレッサー、汎用旋盤、測定 工具など計46点
9月11日	刈谷	(株)加和喜フーズ、岩手 工業(株)、(株)かわむら 他5社	陸前高田 市、釜石市、 大船渡市、 気仙沼市、 塩釜市、仙 台市	フォークリフト、トラバークリ フト、4ドア冷蔵庫など計11点
10月1日	刈谷、横浜、仙台、 小千谷	(株)石巻水産鉄工、(株)赤 羽紹介、ハシモトオー トサービス 他2社	仙台市、石 巻市	半自動溶接機、パワーリフタ、コ ンプレッサーなど計29点
10月8日	仙台、刈谷、川口	(株)センシン食品、(有)ま つかわ釣具店、(有)飯塚 商店 他3社	相馬市 原町市	バッテリーフォーク、冷凍ショー ケース、汎用旋盤など計6点
11月11日	仙台、刈谷、小千谷、 東京、川口、八王子	ケ・エス・ケ(株)、 三晶鉄工(株)	仙台市 塩釜市	コンプレッサー、溶接機、エア ードライヤーなど計47点
12月11日	東京、広島	(有)渡部板金工業	気仙沼市	ボール盤、卓上旋盤、ベビコンな ど計5点
12月18日	横浜、仙台	森下水産(株)、 (有)平山魚店	大船渡市 仙台市	電気保管庫、木製陳列棚2段など 計2点
1月15日	仙台、小千谷、日立、 前橋、掛川、刈谷、	(株)佐賀組、岩手産業(株)、 前田中、くすり宮沢 他5社	大船渡市	切断機、TIG溶接機、昇降機、可 搬消防ポンプなど計681点
2月28日	刈谷	(株)牡鹿観光、(株)平成生 コンクリート、泉鉄工 所、他5社	塩釜市、石 巻市、気仙 沼市、大船 渡市	フォークリフト、振動ローラー、 冷蔵庫など計10点
3月17日	高岡	西島(株)	大船渡市	バッテリー計1点

3. 販路回復・拡大支援事業について

1) 目的

東日本大震災の発生より2年が経過したが、県内の基幹産業である農林水産業や関連する食品製造加工業・観光サービス業においては、「販路喪失」や生産再開時における「販路回復」といった問題が表面化していることから、仙台商工会議所内に販路の回復・拡大支援を行う専門部署を設置。バイヤー経験者のコーディネーターを常駐し販路開拓に関する企業への相談体制を強化するとともに、日本商工会議所や全国514の商工会議所のネットワークを活用しながら全国各地より様々な業種のバイヤーを招聘し、商談の場（伊達な商談会）を提供することで各事業所の販路回復・拡大を積極的に支援する。

2) 主 催 東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、仙台商工会議所

3) 全商談集計結果（平成 26 年 3 月 11 日現在）

1. 個別商談件数	2. 集団商談件数	合計
354 件	496 件	850 件

4) 全相談集計結果（平成 26 年 3 月 11 日現在）

商談会事後相談	窓口相談	巡回相談	合計
140 件	63 件	91 件	294 件

5) 個別商談会の開催状況（平成 26 年 3 月 11 日現在）

日 時	バイヤー名	商談品目	総申込数	商談件数
4 月 25 日(木)～26 日(金)	(株)藤崎	食品全般	48 社	19 件
	(株)さくら野百貨店	食品全般	41 社	27 件
5 月 21 日(火)～22 日(水)	(株)千趣会	食品全般	34 社	20 件
	仙台エアポートサービス(株)	お土産品など	53 社	33 件
6 月 10 日(月)	河北新報社「47CLUB」	食品・工芸品等	19 社	10 件
6 月 11 日(火)	航空食品(株)	食品全般	30 社	9 件
6 月 12 日(水)	グリーンマート カメイ桂店	食品全般	14 社	12 件
〃	(株)ぐるなび	食品全般	8 社	8 件
6 月 13 日(木)	(株)サトー商会	業務用食品	12 社	6 件
6 月 14 日(金)	楽天(株)	食品・工芸品等	11 社	7 件
7 月 10 日(水)～11 日(木)	(株)藤崎	食品・工芸品等	23 社	22 件
	(株)サークル K サンクス	食品全般	19 社	17 件
7 月 23 日(火)～24 日(水)	(株)仙台三越	食品全般	20 社	18 件
7 月 31 日(水)	みやぎ生活協同組合	食品全般	28 社	26 件
9 月 18 日(水) ～19 日(木)	イオンリテール(株)	食品全般	23 社	21 件
9 月 26 日(木)～27 日(金)	(株)日本文化センター	食品・生活雑貨等	21 社	20 件
	(株)JR 東日本リテールネット	食品全般	35 社	31 件
10 月 29 日(火)	(株)服部コーヒーフーズ	食品全般	14 社	7 件
12 月 6 日(金)	河北新報社”47CLUB”	食品・工芸品等	5 社	4 件
	楽天(株)	食品全般	4 社	3 件
1 月 23 日(木)	ケンコーコム(株)	健康食品等	15 社	11 件
2 月 4 日(火)～5 日(水)	(株)藤崎	食品・工芸品等	26 社	23 件
合計(述べ)			503 社	354 件

6) 集団商談会・被災地視察バスツアー

①伊達な商談会 in KESENUMA

- ・期 日 平成 25 年 5 月 27 日(月)～28 日(火)
- ・視 察 先 気仙沼ホテル観洋 他
- ・参加バイヤー 【札幌】(株)トワニ札幌店、曲メ高橋水産(株)、丸水札幌中央水産(株)イオン北海道(株)、(株)ホクノー、【仙台】(株)藤崎、【東京】(株)小田急百貨店新宿店、(株)東急百貨店、国分(株)、(株)そごう・西武、(株)高島屋、(株)三越伊勢丹、(株)ANA ケータリングサービス・全日本空輸(株)、【大阪】イズミヤ(株)、(株)近鉄百貨店、(株)阪急阪神百貨店、(株)千趣会、(株)日本文化センター 【神戸】(株)大丸松坂屋百貨店、【姫路】(株)山陽百貨店、【福岡】(有)九州パワグループ、(株)明治屋食品、(株)しゅんくう、【北九州】(株)井筒屋、より食品・催事担当バイヤー25 社 32 名
- ・参加サプライザー 気仙沼商工会議所、南三陸・本吉唐桑商工会等の管内事業所 44 社 59 名
- ・内 容 ①逆見本市形式による個別商談会の開催
商談数：述べ 177 商談（当日判定結果：継続商談以上 79.7%）
②招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
③気仙沼市内の食品加工工場製造ラインの視察
視察先：(株)八葉水産、(株)石渡商店

②伊達な商談会 in ISHINOMAKI

- ・期 日 平成 25 年 11 月 13 日(水)～14 日(木)
- ・視 察 先 石巻グランドホテル 他
- ・参加バイヤー 【札幌】(株)札幌丸井三越 丸井今井札幌本店、曲メ高橋水産(株)、丸水札幌中央水産(株)、イオン北海道(株) 【東京】(株)東武百貨店、(株)三越伊勢丹、国分(株)、(株)高島屋、(株)小田急百貨店、(株)松屋、(株)東急百貨店、全日本空輸(株)、全日空商事(株)、(株)ANA ケータリングサービス、(株)トヨーカ堂 【大阪】(株)近鉄百貨店 【神戸】(株)ヤマトヤシキ、(株)大丸松坂屋百貨店 【島根】(株)ふくしま 【福岡】(株)マキイ、(株)岩田屋三越 岩田屋本店、(株)阪急阪神百貨店 博多阪急、(有)九州パワグループ より食品・催事担当バイヤー24 社 34 名
- ・参加サプライザー 石巻商工会議所、石巻かほく・女川町商工会等の管内事業所 36 社 55 名
- ・内 容 ①展示ブースの設置
②逆見本市形式による個別商談会の開催
商談数：述べ 189 商談（当日判定結果：継続商談以上 85.2%）
③招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
④石巻市内の食品加工工場製造ラインの視察
視察先：(株)ヤマサコウショウ

③伊達な商談会 in WATARI YAMAMAOTO

- ・期 日 平成 26 年 2 月 6 日(木)～7 日(金)
- ・視 察 先 亘理町中央公民館 他
- ・参加バイヤー 【岩手】川徳 パルク店、岩手山 SA 【宮城】あ・ら・伊達な道の駅、長者原 SA(上り)、長者原 SA(下り)、道の駅村田、菅生 PA(上り)、菅生 PA(下り)、仙台エアポートサービス(株)、(株)JR 東日本リテールネット 【福島】国見 SA(上り)、道の駅そうま 【札幌】(株)東急百貨店 札幌店、(有)キタヒロ商会 【福岡】(有)マキイ、(有)九州パワーグループ、(株)岩田屋三越 岩田屋本店 【東京】なみへい、食のショールーム PARS、タッチ(株)、美和商事(株)、(株)東武百貨店、(株)東急百貨店、ワイン&カフス カジエーロ、(株)三越伊勢丹 銀座三越より食品・催事担当バイヤー 25 社 45 名
- ・参加サプライヤー 宮城県南地域の商工会議所・商工会の管内事業所 31 社 46 名
- ・内 容 ①展示ブースの設置
②逆見本市形式による個別商談会の開催
商談数：述べ 130 商談（当日判定結果：継続商談以上 81.5%）
③招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
④仙台市荒浜地区視察並びに震災復興基調講演
講演：キリンビール(株)仙台工場長 横田乃里也 氏
テーマ：復興までの道のり

7) セミナー

①商談力アップセミナー第 1 弾

- ・期 日 平成 25 年 6 月 18 日(火) 14:00～16:30
- ・場 所 仙台商工会議所 7 階中会議室
- ・内 容 ①バイヤー視点からみた魅力的な商品とは
講師：宮本 優 氏 (株)藤崎 食品担当部長
②商談事例からの考察
講師：仙台商工会議所コーディネーター 3 名
遠藤 光好氏 (商社 OB)
佐久間 賢治氏 (百貨店 OB)
武藤 成昭氏 (百貨店 OB)
③商品パッケージのトレンドと売れる商品の特徴について
講師：福田 沙織氏 (とうほくあきんどでざいん塾チーフコーディネーター)

②商談力アップセミナー第 2 弾

- ・期 日 平成 25 年 10 月 28 日(月) 15:00～16:30
- ・場 所 仙台商工会議所 7 階大会議室
- ・内 容 「商談成約率を高める技術」について
講師：永瀬 正彦氏 (株)バイヤーズ・ガイド編集部編集発行人)

8) 他団体主催の商談会

①2013 よい仕事おこしフェア(主催：城南信用金庫)

- ・期 日 2013年8月6日(火)～7日(水)
- ・場 所 東京国際フォーラム(千代田区丸の内3-5-1)
- ・出展総数 約400ブース

②買いまっせ！売れ筋商品発掘市(主催：大阪商工会議所)

- ・期 日 平成25年10月4日(金)
- ・場 所 大阪府立体育会館(大阪市浪速区難波中3-4-36)
- ・参加者 全国より売り手企業981社・買い手企業68社
- ・入場者 売り手企業1,614名

③ビジネスマッチ東北2013(共催：東北六県商工会議所連合会)

- ・期 日 平成25年11月7日(木)
- ・場 所 夢メッセみやぎ(宮城野区港3丁目1-7)
- ・出展者 東北六県より431団体 413ブース
- ・入場者 7,260名

④アライアンス・パートナー発掘市2013(主催：愛知県内21商工会議所)

- ・期 日 平成25年11月15日(金)
- ・場 所 ポートメッセ名古屋(名古屋市港区金城ふ頭2丁目2)
- ・出展者 東北六県より431団体 413ブース
- ・入場者 7,260名

⑤スーパーマーケットトレードショー2014(新日本スーパーマーケット協会)

- ・期 日 平成26年2月12日(水)～2月14日(金)
- ・場 所 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
- ・出展者 全国より約833社

⑥ビジネスマッチング@SMTS2014(主催：東京商工会議所)

- ・期 日 平成26年2月12日(水)～2月14日(金)
- ・場 所 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
- ・参加者 全国より売り手企業109社

⑦第11回 BusinessLink 商売繁盛 at INTEX OSAKA(主催：三菱UFJ F・G)

- ・期 日 平成26年2月19日(水)
- ・場 所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102)
- ・出展者 全国より約150団体
- ・入場者 3,200社

4. 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠の利子補給

市内小規模事業者の早期復旧と事業の再建を支援するため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が、当該融資にかかる3年間分の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助する。当初、対象は平成24年3月31日までの融資実行分までだったが平成26年3月31日までの融資実行分に再々延長。

- 1) 対象者 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち、震災対応特枠について震災直後の3月12日から平成26年3月31日までに融資を受けた市内事業者の方
- 2) 補給内容 対象融資限度額1,000万円（震災対応特枠限度額）にかかる期間3年間分の利子相当額
- 3) 補給方法 対象者が一旦支払った利子を、仙台商工会議所またはみやぎ仙台商工会が、年1回対象者に直接補給
- 4) 推薦件数 全体：204件 92,960万円（平成26年3月19日現在）
うち震災対応特枠：112件 46,360万円

5. 視察・訪問団誘致促進パンフレット『今こそ、東北へ!』、東北の観光・地域情報パンフレット『今こそ、東北へ! 東北六県周遊ガイド』の配布による情報発信

東北六県商工会議所連合会（当所事務局）で、全国に向けて“東北の今”を伝え、東北への訪問を呼びかけるためのパンフレットを2種類制作し、全国各地の商工会議所をはじめとした関係機関に配布し、継続的な情報発信に努めている。

- 1) 視察・訪問団誘致促進パンフレット『今こそ、東北へ!』
…タブロイド判カラー4頁、7万部制作
- 2) 東北の観光・地域情報パンフレット『今こそ、東北へ! 東北六県周遊ガイド』
…A4フルカラー58頁、3万部制作

6. 会頭による被災地視察

①石巻

期 日：平成25年5月30日（木）

訪問者：鎌田会頭、間庭専務理事

②気仙沼

期 日：平成25年6月4日（火）

訪問者：鎌田会頭、間庭専務理事

7. 光州商工会議所・仙台商工会議所友好協定の締結

アジアが世界経済の成長エンジンとして牽引力を高める中、当所においても、復旧・復興の取り組みとあわせ、会員企業のグローバル化への支援も重要な課題であることから、両市同士が姉妹提携を結んでいる光州商工会議所と友好協定を締結した。

- 1) 日 時 平成25年6月11日（火）17:30～18:00
- 2) 場 所 仙台商工会議所 3階 特別会議室

3) 締結式出席者 16名 (敬称略)

《来賓》

駐仙台大韓民國總領事館	総領事	李 凡 淵
仙台市	副市長	伊 藤 敬 幹
駐仙台大韓民國總領事館	副総領事	朴 煥 善
駐仙台大韓民國總領事館	副領事	金 鍾 先
在日本大韓民國民団宮城県地方本部	団 長	田 炳 樽
宮城県韓国商工会議所	会 長	朴 清 浩

《光州》

光州商工会議所	会 長	朴 興 錫
〃	常勤副会長	崔 鍾 晩
〃	企画振興部長	李 厚 炯

《仙台》

仙台商工会議所	会 頭	鎌 田 宏
〃	副会頭	岡 田 健 治
〃	副会頭	庄 子 正 文
〃	副会頭	渡 辺 静 吉
〃	専務理事	間 庭 洋
〃	常務理事	佐 藤 盛 雄
〃	理事・事務局長	今 野 薫

※締結式終了後、記念晩餐会を開催 (於：勝山館)

8. 東北六県商工会議所連合会「訪韓ミッション」の実施

期 日 平成25年7月28日(日)～30日(火)

内 容 東日本大震災からの復興を果たしていく上で、韓国からの訪問客を増加させていくことが重要であることから、東北六県(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)にある商工会議所の会頭、専務理事らが、大韓商工会議所や韓国観光公社、韓国観光協会中央会、航空会社などを訪問。日本への送客拡大への理解を求めるとともに、韓国との定期航空路線を複数有する東北地方の経済界としても、日韓両国の双方向での交流人口の拡大に尽力していくことを確認した。また、東北とゆかりのある韓国の経済界、観光、貿易、物流関係者など約50名が参加し、両国の交流人口拡大に向けて「東北観光の夕べ」と題した夕食懇談会を実施した。

表敬訪問先

- ・大韓商工会議所 李東根 (イ・ドンゴン) 常勤副会長
- ・韓国観光公社 沈定輔 (シム・ジョンボ) マーケティング本部長
- ・韓国観光協会中央会 南相晩 (ナム・サンマン) 会長
- ・アジアナ航空 尹錫民 (ユ・ソンミン) ソウル旅行支店チーム次長
- ・大韓航空 智昌薫 (チ・チャンフン) 代表社長 ほか

訪韓メンバー

団 長	東北六県商工会議所連合会会長	
	仙台商工会議所会頭	鎌 田 宏
	青森県商工会議所連合会会長	
	青森商工会議所会頭	林 光 男
	岩手県商工会議所連合会会長	
	盛岡商工会議所会頭	元 持 勝 利
	山形県商工会議所連合会会長	
	山形商工会議所会頭	清 野 伸 昭
	福島県商工会議所連合会会長	
	福島商工会議所会頭	瀬 谷 俊 雄
	秋田県商工会議所連合会理事	
	秋田商工会議所副会頭	三 浦 廣 巳
		ほか計 16 名

9. 福島応援ツアーの実施

期 日 平成 25 年 10 月 8 日（火）～ 9 日（水）

目 的 震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、いまだ出口の見えない状況が続く福島県浜通り地域（原町・相馬）の現状を把握し、今後、当所としてどのような支援をしていく必要があるのか理解を深めていくことを目的として実施。原町、相馬商工会議所を訪問した際には、遊休機械無償マッチング支援プロジェクトにおいて、原町の 2 社、相馬の 4 社に対する機械の贈呈式も行った。

なお、本ツアーは当所議員を対象に実施したが、上記贈呈式の関係もあり、本プロジェクトでリーダーシップをとっていただいている日本商工会議所、これまで多くの機械をご提供いただいている刈谷商工会議所（愛知県）の幹部にも参加をいただいた。

参加者（順不同・敬称略）

刈谷商工会議所	会頭	太田 宗一郎
〃	事務局長	加藤 善弘
日本商工会議所	理事・産業政策第一部長	荒井 恒一
〃	中小企業振興部課長	渡邊 泰一
〃	流通・地域振興部課長	林 大吾
仙台商工会議所	会頭	鎌田 宏
〃	文化観光部会長	中村 兼久
〃	議員	大川 幸千
〃	議員	伊藤 宣之
(株)バイタルネット	取締役常務執行役員	斎藤 光裕
(株)仙台ビルディング	経理部長	沼倉 宏安
東光電気工事(株)東北支社	部長	山家 由美子

㈱阿部和工務店	営業・総務・安全部長	相原 忠勝
㈱ソノベ	営業企画部	川村 力
杜の都信用金庫	本店営業部副部長	小西 雄介
宮城商事㈱	常務取締役	小島 昌邦
アクサ生命保険㈱東北 北海道営業局	局次長	荒井 英二
仙台商工会議所	専務理事	間庭 洋
		他 計 27 名

主な訪問（視察）先

①原町商工会議所

- ・遊休機械無償マッチング支援プロジェクト贈呈式
- ・復旧・復興の現状と今後の課題について意見交換

<先方出席者>

会 頭 高橋 隆助 氏 (㈱高良 代表取締役)
 副会頭 松永 雄一 氏 (松永牛乳㈱ 代表取締役社長)
 副会頭 斎藤 健一 氏 ((資)ニューさいとう 代表社員)
 副会頭 竹内 雄一 氏 (㈱原町サイン 代表取締役)
 事務局長 山本 貞一 氏

②南相馬市小高区（原発 20 km圏内）、浪江町（同 10 km圏内）現地視察

③相馬商工会議所

- ・遊休機械無償マッチング支援プロジェクト贈呈式
- ・復旧・復興の現状と今後の課題について意見交換

<先方出席者>

会 頭 荒井 宏美 氏 (㈱アライリースサービス代表取締役会長)
 副会頭 新妻 良一 氏 (丸屋 代表)
 副会頭 八巻 正隆 氏 (旭電設工業㈱ 代表取締役)
 専務理事 石橋 俊郎 氏
 事務局長 早川 悦子 氏
 事務局次長 吉田 一直 氏

④㈱ I H I 相馬工場視察（震災後約 2 カ月で復旧宣言）

10. 宮城県商工会議所連合会「韓国・光州広域市訪問ミッション」の実施

期 日 平成 25 年 11 月 11 日（月）～14 日（木）

内 容 本年 6 月 11 日に仙台市内において仙台商工会議所と光州商工会議所との間で、経済、観光、文化、イベント等の交流拡大を柱とする友好協定を締結したことを受けて、その答礼と交流促進の第一歩として実施したもの。ミッションでは、光州商工会議所会長や光州広域市長への表敬訪問、産業視察等を通じ、光州広域市における経済・文化等への理解を深めるとともに、仙台・宮城・東北の経済、観光面などのポテンシャルや安全・安心を強く訴え、交流人口の回復・拡大に努めた。さらに、宮城県商工会議所連合会としては、在

大韓民国日本国大使 館等を訪問し、韓国政府による東北を含めた8県に対する水産物の全面輸入禁止措置の撤回に向けた支援を求める要望を実施した。

訪韓メンバー

団 長	仙台商工会議所	会 頭	鎌 田 宏
		副会頭	渡 辺 静 吉
		常議員〔株宮城テレビ放送代表取締役社長〕	伊 藤 和 明
		専務理事	間 庭 洋
		(株)バイタルネット執行役員財務担当	高 橋 喜 春
		仙台ターミナルビル(株)ホテル事業本部副本部長	三 浦 丈 志
	塩釜商工会議所	会 頭	桑 原 茂
		専務理事	三 浦 一 泰
	石巻商工会議所	常議員〔株鈴木漁業代表取締役社長〕	鈴 木 廣 志
		専務理事	高 橋 武 徳
	古川商工会議所	事務局長	菅 原 貞 一
	白石商工会議所	元副会頭	柴 谷 栄 一
		議員〔株旅館かつらや専務取締役〕	四 竈 隆 光
	宮城県日韓親善協会	副会長〔日韓親善宮城県議会議員連盟会長〕	小 野 隆
		副会長〔在日本大韓国民団宮城県地方本部団長〕	田 炳 樽
		常任理事〔宮城韓国商工会議所会長〕	朴 清 浩
		監 事〔宮城韓国商工会議所顧問〕	呉 炳 泰

ほか計 20 名

主な訪問先

- ・光州商工会議所 朴 興錫（パク・フンソク）会長
- ・光州広域市 姜 雲太（カン・ウンテ）市長
- 〃 李 炯錫（イ・ヒョンソク）（経済部担当）副市長
- ・文化複合施設「国立アジア文化の殿堂」建設現場
- ・起亜自動車光州工場
- ・韓国光技術院
- ・韓国アルプス
- ・その他、光州広域市主催昼食会、光州商工会議所主催歓迎晩餐会に参加

- ・在大韓民国日本国大使館 相馬 弘尚公使〔要望活動を実施〕
- ・公益社団法人宮城県国際経済振興協会〔要望活動を実施〕

11. 日本商工会議所 岡村会頭への記念品の贈呈

期 日 平成 25 年 11 月 21 日 (木)
 場 所 帝国ホテル東京
 内 容 震災復興支援にご尽力いただいた日本商工会議所の岡村会頭に対し、感謝の意を表すため、被災者と支援者を繋ぐものとして会頭自身も大変思い入れの強い「東北六魂祭」の絵画を贈呈した。
 出席者 16名

12. 日本商工会議所 三村会頭と仙台商工会議所執行部との懇談会・被災地視察

期 日 平成 25 年 12 月 16 日 (月)～17 日 (火)
 場 所 仙台商工会議所(16日)、日和山・仙台空港視察(17日)
 内 容 ①東日本大震災に関する DVD 上映
 ②宮城県・仙台市における東日本大震災の被害状況と商工会議所における復興支援事業
 ③懇談

出席者

【日本商工会議所】

会 頭	三 村 明 夫 (新日鐵住金(株)相談役名誉会長)
専務理事	中 村 利 雄
理事・企画調査部長	朽 原 克 彦
秘書役	有 田 進之介
総務部調査役	大 島 昌 彦

【仙台商工会議所】

会 頭	鎌 田 宏 (株)七十七銀行 取締役会長)
副会頭	佐 藤 湛 彦 (東北発電工業(株) 相談役)
〃	庄 子 正 文 (有)紫峰興産 取締役会長)
〃	鈴 木 賢 (バイタルネット(株)代表取締役社長執行役員)
〃	渡 辺 静 吉 (株)仙台ビルディング 取締役社長)
青年部顧問	阿 部 賀寿男 (株)阿部蒲鉾店代表取締役社長) (日本商工会議所青年部会長)
専務理事	間 庭 洋 ほか計 14 名



鎌田会頭ら当所執行部と懇談する三村会頭
(右から2人目)



佐々木名取市長の説明を受けながら閑上地区
を視察し被災地の現状を確認

13. 日本商工会議所役員による宮城県内商工会議所・被災地訪問

期 日 平成 26 年 1 月 29 日（水）～30 日（木）
 場 所 気仙沼・石巻商工会議所(29 日)・塩釜・仙台商工会議所(30 日)
 内 容 ①視察：(株)八葉水産・(株)岡本製氷冷凍工場(気仙沼)、日和山(石巻)等
 ②各地商工会議所役員との懇談

出席者

【日本商工会議所】

専務理事 中 村 利 雄
 常務理事 宮 城 勉
 流通・地域振興部長 栗 原 博
 情報化推進部 主査 井 上 哲 志
 総務部 細 田 幸

【仙台商工会議所】

会 頭 鎌 田 宏 (株)七十七銀行 取締役会長)
 副会頭 渡 辺 静 吉 (株)仙台ビルディング 取締役社長)
 専務理事 間 庭 洋
 常務理事 佐 藤 盛 雄
 理事・事務局長 今 野 薫

14. 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会全体会

期 日 平成 26 年 2 月 6 日（木）
 場 所 東京商工会議所 スカイルーム
 内 容 日本商工会議所三村会頭との意見交換会
 ・各地の復興状況および要望について説明

参加会議所 <青森県>八戸
 <岩手県>釜石、宮古、大船渡、久慈
 <宮城県>仙台、塩釜、石巻、気仙沼
 <福島県>いわき、原町、相馬
 <茨城県>日立、ひたちなか
 <千葉県>銚子
 <連合会>青森県、岩手県、宮城県、茨城県、千葉県
 (計 15 商工会議所、5 連合会、代表：石巻商工会議所 浅野会頭)

<御参考①：各地からの表敬訪問・視察等受け入れ状況>

	名 称	年月日	訪 問 者 等
1	アジア商工会議所連合会	25. 4. 15-16	ベネディクト・V・ユフイコ会長他 23 名
2	犬山商工会議所	25. 6. 19	日比野会頭ほか計 7 名
3	島田商工会議所工業部会労働委員会	25. 6. 26	鈴木部会長ほか計 10 名
4	福岡商工会議所	25. 7. 4	榎本副会頭ほか計 8 名
5	さいたま商工会議所政策委員会	25. 9. 18	洪水委員長ほか計 11 名
6	燕商工会議所小規模企業振興委員	25. 11. 11	吉塚委員長ほか計 8 名
7	大阪商工会議所建設・建材部会	25. 11. 19	鴻池副部会長ほか計 27 名

<御参考②：仙台空港および仙台塩釜港の復興状況（予定含む）>

◎空港関係（定期便のみ）

- 24年 5月21日 仙台－ソウル線デイリー運行開始（アジアナ航空）
 7月30日 仙台－長春線定期便運行再開（中国南方航空）
 10月 1日 仙台－グアム線週4便化（2便増便）（ユナイテッド航空）
 25年 4月12日 仙台－大阪（関空）線 新規就航（ピーチアビエーション(株)）
 4月20日 仙台－札幌線、仙台－福岡線 新規就航（スカイマーク(株)）
 6月21日 仙台－札幌線日5往復（1往復増便）（(株)エアドゥ）
 6月26日 仙台－札幌（経由）－ホノルル線（週3便）新規就航（ハワイアン航空）
 9月 1日 仙台－大阪（関空）線日3往復化（1往復増便）（ピーチアビエーション(株)）
 12月 4日 仙台－バンコク線定期便運航開始（週3往復）（タイ国際航空）（26年3月まで）
 26年 3月30日 仙台－上海・北京線（週2往復）（中国国際航空）
 4月 1日 仙台－神戸線（週2往復）（スカイマーク(株)）

※運休状況

- 24年10月 5日～仙台－長春線（中国南方航空）
 10月28日～仙台－大連・北京線（中国国際航空）
 ※10月18日から予定されていた仙台－上海線（中国東方航空）新規就航見合わせ

◎港湾関係

平成25年のコンテナ貨物取扱量は203,786TEU（速報値）となり、震災前（平成22年）の約94.4%まで回復。

<御参考③：各種大会・会議の開催・受入>

当所および宮城県商工会議所連合会・東北六県商工会議所連合会において、下記会議を受け入れ、東北の現状を国内外に発信し、風評被害払拭等に努めた。

期 日	会議名	場所	参加者
25年 5月23日(木)～25日(土)	日本・チリ経済委員会	仙台	128名 日本側88名 チリ側40名
6月10日(月)～11日(火)	日韓商工会議所首脳会議	仙台	30名 日本側16名 韓国側14名
6月19日(水)～20日(木)	日本商工会議所と東北ブロック商工会議所との懇談会 日本商工会議所移動常議員会・議員総会	山形	220名
7月4日(木)～5日(金)	全国商工会議所観光振興大会 2013inいわて	盛岡他	約1200名
9月5日(木)～6日(金)	全国商工会議所女性会連合会 宮城全国大会	仙台	約3,500名